



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月17日

上場会社名 **小松ウオール工業株式会社**

(コード番号：7949 東証・大証第一部)

(URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長

氏名 加納 裕

責任者役職 取締役経理部長

氏名 鈴木 裕文

TEL:(0761)21-3131

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

当中間連結会計期間より固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。これにより減損損失490百万円を特別損失に計上したため、税金等調整前四半期純利益は同額減少しております。連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 持分法(新規)1社

株式会社パッセルインテグレーションについて、新たに株式を取得したことから当中間連結会計期間より、持分法適用の関連会社としております。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	17,204	(2.8)	1,264	(18.3)	1,338	(14.2)	461	(47.1)
17年3月期第3四半期	16,734	(3.3)	1,548	(0.5)	1,559	(0.6)	872	(2.8)
(参考)17年3月期	25,616		2,630		2,654		1,543	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	43	74	43	36
17年3月期第3四半期	82	40	81	53
(参考)17年3月期	138	91	137	46

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の国内経済は、12月の月例経済報告では「穏やかに回復している」とし、8月の「踊り場脱却」に続き、4ヵ月連続で基調判断を維持しており、民需主導での穏やかな景気回復が続いているものと考えられます。

間仕切業界におきましては、公共投資の減少や鋼板等の原材料価格の高止まり、販売価格競争等、厳しい経営環境が続きましたが、国内企業業績の改善や設備投資の増加を受けて、民間需要を中心とした工場・生産施設向けに間仕切需要の回復が見受けられました。

このような情勢のなかで、当社グループは徹底的なコスト削減に加え、「設計指定活動」による積極的な受注活動に取り組んでまいりました結果、当第3四半期累計では前年同期比2.8%の増収とすることができました。

品目別では、主力品目である可動間仕切は、官公庁向けの庁舎等は公共事業の減少により影響を受けましたが、民間設備投資の回復による工場・生産施設向けの増加と福祉・厚生施設向けが好調で、前年同期比3.6%増加しました。移動間仕切については、小型の移動間仕切は順調に増加しましたが、大型の移動壁については前期発生的大型物件納入が一巡し減少、移動間仕切全体では12.9%減少しました。近年伸長の著しい固定間仕切は、病院、老人介護施設等の福祉・厚生施設向けを中心に高水準で納入されており、4.4%の増加となりました。トイレブースについては、事務所・オフィスビル向け、福祉・厚生施設向け等、全体的に伸びて6.1%増加、ロー間仕切も12.7%増加しました。

利益面につきましては、販売価格競争と鋼板をはじめとした原材料値上げの影響もあり、コスト削減

に努めましたが、売上総利益率は前年同期比1.4ポイント悪化、販売費及び一般管理費についても抑制に努めましたが、人員増による人件費増等により増加し、営業利益、経常利益それぞれ減少しました。

これらの結果、当第3四半期累計では、売上高172億4百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益12億64百万円（同18.3%減）、経常利益13億38百万円（同14.2%減）、当四半期純利益は減損会計適用による減損損失4億90百万円を計上したこともあり、4億61百万円（同47.1%減）となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	27,107	22,863	84.3	2,168 23
17年3月期第3四半期	26,731	22,293	83.4	2,106 63
(参考)17年3月期	28,087	22,972	81.8	2,163 86

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	1,128	953	576	5,327
17年3月期第3四半期	1,609	1,051	360	5,318
(参考)17年3月期	2,744	1,777	360	5,728

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は9億80百万円、株主資本は1億9百万円それぞれ減少し、株主資本比率は2.6ポイント改善しました。

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、11億28百万円増加しました。これは税金等調整前四半期純利益8億47百万円、減価償却費3億51百万円、減損損失4億90百万円、売上債権の減少額16億56百万円等による増加と棚卸資産の増加額7億33百万円、仕入債務の減少額3億36百万円、役員賞与の支払額74百万円、法人税等の支払額9億75百万円等の減少によるものであります。投資活動によるキャッシュ・フローは、第三工場増築に伴う建物、設備取得を含む有形、無形の固定資産の取得等により9億53百万円減少しました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出4億90百万円と配当金の支払額3億58百万円の支出による減少および自己株式の売却による収入2億72百万円の増加により5億76百万円減少しました。これらにより現金及び現金同等物は4億1百万円減少し、当第3四半期末残高は53億27百万円となりました。

(3)経営成績（個別）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第3四半期	16,672 (4.3)	914 (28.8)	1,108 (20.4)	366 (55.1)
17年3月期第3四半期	15,989 (4.1)	1,284 (0.4)	1,392 (3.2)	816 (9.3)
(参考)17年3月期	24,542	2,296	2,424	1,386

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	34 74	34 44
17年3月期第3四半期	77 13	76 31
(参考)17年3月期	125 09	123 78

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(4)財政状態(個別)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	25,159	21,185	84.2	2,009.09
17年3月期第3四半期	24,863	20,802	83.7	1,965.80
(参考)17年3月期	26,139	21,379	81.8	2,014.43

【参考】

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)
(百万円未満切捨)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	26,627	2,821	1,314

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 117円59銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(百万円未満切捨)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	26,000	2,600	1,220	17.50	35.00

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 109円77銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の国内経済につきましては、企業収益の回復が雇用環境の改善と家計に波及し、個人消費も回復基調が続くとの見通しもありますが、原油価格の高騰をはじめ米国や中国の金融引き締め策の影響等、内外経済に与える影響を充分注視していく必要があるものと思われま。間仕切業界におきましても、福祉・厚生施設市場は引続き堅調に推移すると考えられますが、政府の構造改革や地方の財政再建からくる公共投資の縮小に加え、原材料の高止まりや販売価格競争等予断を許さない状況が続くものと思われま。

このような状況下、通期の業績予想につきましては、第3四半期までの実績と第4四半期に納入物件が集中している受注残高の消化状況から期初予想どおりとし、連結売上高は前期比3.9%増の266億27百万円、連結経常利益は同6.3%増の28億21百万円、連結当期純利益は減損損失等特別損失5億円を見込み、前期比14.9%減の13億14百万円を予想しております。

四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期別 科目	前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成17年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流動資産						
1. 現金及び預金	5,318		5,327		5,728	
2. 受取手形及び売掛金	6,515		6,161		7,833	
3. 棚卸資産	4,265		3,728		2,995	
4. その他	268		481		508	
貸倒引当金	81		41		83	
流動資産合計	16,287	60.9	15,656	57.8	16,981	60.5
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1)建物及び構築物	4,117		5,091		4,115	
(2)機械装置及び運搬具	1,984		2,662		2,018	
(3)土地	3,138		2,919		3,202	
(4)その他	1,308		919		1,859	
減価償却累計額	4,652		4,929		4,711	
有形固定資産合計	5,896	22.1	6,662	24.6	6,483	23.1
2. 無形固定資産	325	1.2	311	1.1	346	1.2
3. 投資その他の資産						
(1)投資有価証券	590		749		611	
(2)保険積立金	3,157		3,080		3,188	
(3)その他	611		869		689	
貸倒引当金	137		223		213	
投資その他の資産合計	4,222	15.8	4,475	16.5	4,276	15.2
固定資産合計	10,444	39.1	11,450	42.2	11,106	39.5
資産合計	26,731	100.0	27,107	100.0	28,087	100.0

(百万円未満切捨)

科 目	前 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日現在)		当 第 3 四 半 期 (平成17年12月31日現在)		前 連 結 会 計 年 度 (平成17年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流 動 負 債						
1. 買 掛 金	1,359		1,320		1,657	
2. 未 払 金	551		629		526	
3. 未 払 法 人 税 等	10		22		669	
4. 前 受 金	1,528		1,150		829	
5. 賞 与 引 当 金	314		323		740	
6. そ の 他	183		194		174	
流 動 負 債 合 計	3,947	14.8	3,641	13.5	4,598	16.4
固 定 負 債						
1. 退 職 給 付 引 当 金	486		596		511	
2. そ の 他	4		5		5	
固 定 負 債 合 計	491	1.8	602	2.2	516	1.8
負 債 合 計	4,438	16.6	4,243	15.7	5,115	18.2
(資 本 の 部)						
資 本 金	3,099	11.6	3,099	11.4	3,099	11.0
資 本 剰 余 金	3,031	11.3	3,018	11.1	3,031	10.8
利 益 剰 余 金	16,416	61.4	17,117	63.2	17,088	60.9
その他有価証券評価差額金	82	0.3	169	0.6	90	0.3
自 己 株 式	337	1.2	542	2.0	337	1.2
資 本 合 計	22,293	83.4	22,863	84.3	22,972	81.8
負 債 及 び 資 本 合 計	26,731	100.0	27,107	100.0	28,087	100.0

四 半 期 連 結 損 益 計 算 書

(百万円未満切捨)

科 目	前 第 3 四 半 期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		当 第 3 四 半 期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		前 連 結 会 計 年 度 〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	16,734	100.0	17,204	100.0	25,616	100.0
売 上 原 価	11,039	66.0	11,589	67.4	17,272	67.4
売 上 総 利 益	5,695	34.0	5,614	32.6	8,344	32.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,146	24.8	4,349	25.2	5,713	22.3
営 業 利 益	1,548	9.2	1,264	7.4	2,630	10.3
営 業 外 収 益	19	0.1	95	0.5	35	0.1
1. 受 取 利 息	1		0		1	
2. 受 取 配 当 金	5		5		6	
3. 受 取 保 険 金	0		71		13	
4. 受 取 家 賃	2		1		3	
5. 受 取 手 数 料	4		4		5	
6. そ の 他	4		12		5	
営 業 外 費 用	8	0.0	21	0.1	12	0.0
1. 持分法による投資損失	-		13		-	
2. 売 上 割 引	8		7		11	
3. そ の 他	-		-		0	
経 常 利 益	1,559	9.3	1,338	7.8	2,654	10.4
特 別 利 益	33	0.2	3	0.0	16	0.0
1. 投資有価証券売却益	16		-		16	
2. 貸倒引当金戻入益	16		-		-	
3. ゴルフ会員権売却益	-		3		-	
特 別 損 失	42	0.3	495	2.9	45	0.2
1. 固 定 資 産 除 却 損	16		4		11	
2. 固 定 資 産 売 却 損	5		0		15	
3. ゴルフ会員権評価損	20		-		18	
4. 減 損 損 失	-		490		-	
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,549	9.2	847	4.9	2,625	10.2
法人税、住民税及び事業税	514	3.0	366	2.1	1,183	4.6
法 人 税 等 調 整 額	162	1.0	19	0.1	101	0.4
四半期(当期)純利益	872	5.2	461	2.7	1,543	6.0

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

項 目	期 別	前第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	当第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	前連結会計年度 〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕
	営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,549	847	2,625
減価償却費		268	351	366
貸倒引当金の増減額(:減少)		38	31	40
受取利息及び配当金		6	6	7
ゴルフ会員権評価損		20	-	18
減損損失		-	490	-
売上債権の増減額(:増加)		1,972	1,656	578
棚卸資産の増減額(:増加)		1,419	733	148
仕入債務の増減額(:減少)		224	336	74
未払金の増減額(:減少)		56	64	27
前受金の増減額(:減少)		910	320	211
退職給付引当金の増減額(:減少)		77	84	102
役員賞与の支払額		68	74	68
その他(純額)		457	535	0
小 計		2,640	2,098	3,822
利息及び配当金の受取額		6	6	7
法人税等の支払額		1,038	975	1,085
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,609	1,128	2,744
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		1,050	901	1,710
有形固定資産の売却による収入		7	0	1
無形固定資産の取得による支出		63	49	109
投資有価証券の取得による支出		3	20	4
投資有価証券の売却による収入		47	3	47
その他(純額)		10	14	1
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,051	953	1,777
財務活動によるキャッシュ・フロー				
自己株式の取得による支出		0	490	0
自己株式の売却による収入		-	272	-
配当金の支払額		360	358	359
財務活動によるキャッシュ・フロー		360	576	360
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-	-
現金及び現金同等物の増減額		196	401	606
現金及び現金同等物の期首残高		5,121	5,728	5,121
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		5,318	5,327	5,728

品目別売上高明細書

(百万円未満切捨)

品目	期別	当 第 3 四 半 期 〔自平成17年 4月 1日 至平成17年12月31日〕	
		金 額	前年 同 期 比
		百万円	%
可 動 間 仕 切		5,825	103.6
固 定 間 仕 切		4,699	104.4
移 動 間 仕 切		2,036	87.1
ト イ レ ブ ー ス		2,815	106.1
口 ー 間 仕 切		902	112.7
そ の 他		924	114.0
合 計		17,204	102.8

品目別受注高および受注残高

(百万円未満切捨)

品目	期別	当 第 3 四 半 期 〔自平成17年 4月 1日 至平成17年12月31日〕			
		受 注 高		受 注 残 高	
		金 額	前年 同 期 比	金 額	前年 同 期 比
		百万円	%	百万円	%
可 動 間 仕 切		6,281	110.4	2,321	109.6
固 定 間 仕 切		5,359	96.7	5,155	97.9
移 動 間 仕 切		2,381	89.8	1,777	67.3
ト イ レ ブ ー ス		3,337	109.4	1,876	105.6
口 ー 間 仕 切		867	113.8	103	121.3
そ の 他		1,075	106.2	343	82.3
合 計		19,303	103.2	11,577	94.1